

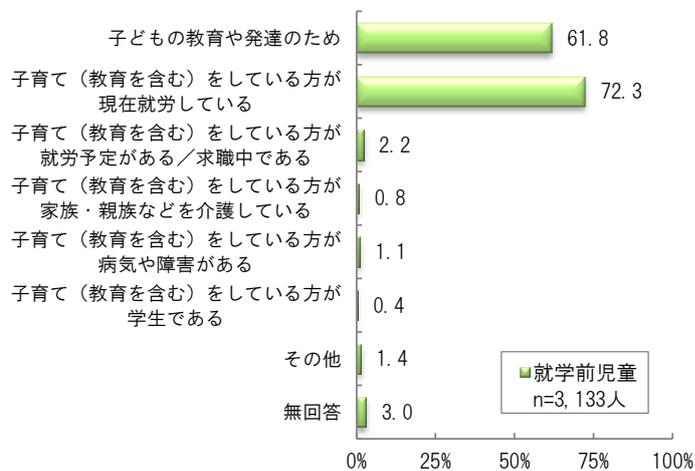
## ニーズ調査報告書補足資料 (概要版 4 2 ページの補足)

## (8) 定期的な教育・保育の利用理由と未利用の理由

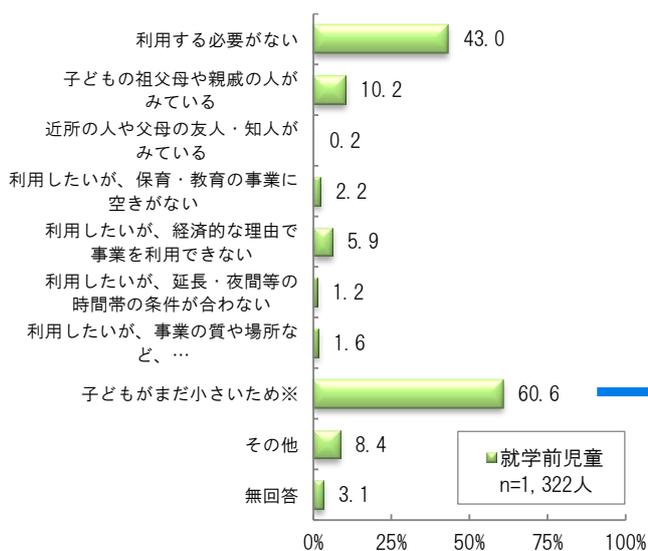
定期的な教育・保育事業を利用している理由は、「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」(72.3%)、「子どもの教育や発達のため」(61.8%)の順、その他の理由はごく少数となっています。一方、利用しない理由は、「子どもがまだ小さいため」(60.6%)、「利用する必要がない」(43.0%)、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」(10.2%)の順となっています。

「子どもがまだ小さいため」と回答した方の利用を希望する子どもの年齢は、「0～3歳」(89.1%)が最も多くなっています。

問 15-4 定期的な教育・保育事業を利用している理由

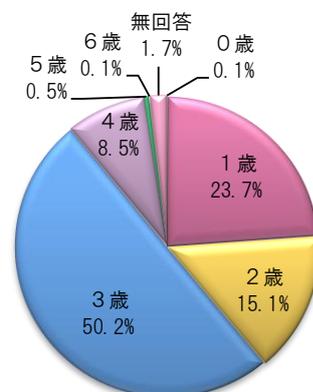


問 15-5 定期的な教育・保育事業を利用しない理由



※ (何歳くらいになったら利用しようと考えている)

問15-5⑧ 利用を希望する子どもの年齢



(1,322人×60.6%)